

N BOX 環境仕様

基礎情報	車両型式		DBA-JF1		DBA-JF2		
	エンジン	型式	S07A				
		総排気量(L)	0.658				
駆動装置	駆動方式	FF		4WD			
	変速機	CVT					
環境性能情報	燃料消費率	 燃費(km/L) ^{*1} CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	24.2	20.8	22.6	18.8	
			95.9	111.6	102.7	123.5	
		参考	平成27年度燃費基準 +10%達成車	平成27年度燃費基準 達成車	平成27年度燃費基準 +10%達成車	—	
	排出ガス	適合規制・認定レベル		平成17年排出ガス基準75%低減			
		JC08H+JC08Cモード 規制値・認定値等 (単位:g/km)	CO	1.15			
			NMHC	0.013			
			NO _x	0.013			
	PM	—					
	参考	九都県市指定低公害車の基準に適合				—	
	適合騒音規制レベル		平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB(A)				
エアコン冷媒使用量		種類:代替フロン134a 使用量:320g					
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)					
環境負荷物質削減	鉛 ^{*2}	自工会2006年目標達成(1996年使用量 ^{*3} の1/10)					
	水銀 ^{*4}	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止 ^{*5})					
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
	自工会目標適用除外部品	^{*2} :鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) ^{*4} :ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)					
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て					
	リサイクルしやすい材料 ^{*6} を使用した部品	カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、ドライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュなどの内外装部品					
	再生材を使用している部品	アンダーカバー、バッテリーボックス、吸音材					
	リサイクル可能率	車全体で90%以上 ^{*7}					
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:塩ビ・ゴム部品、電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)					
	水銀	水銀廃止済部品 ^{*8} :コンビネーションメーター、室内蛍光灯					
	六価クロム	全廃済み					
	カドミウム	全廃済み					
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車		—			

- *1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10・15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるよう新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。
- *2 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
- *3 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
- *4 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
- *5 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
- *6 自工会目標では適用除外部品だが、N BOXでは自主的に廃止した部品。
- ※ この環境仕様書は2012年12月現在のものです。

基礎情報		DBA-JF1		DBA-JF2	
車両型式					
エンジン	型式	S07A			
	総排気量(L)	0.658			
駆動装置	駆動方式	FF		4WD	
	変速機	CVT			
燃料消費率	燃費(km/L)*1 CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	24.2	18.8	22.6	18.2
		95.9	123.5	102.7	127.6
	参考	平成27年度燃費基準 +10%達成車	—	平成27年度燃費基準 +10%達成車	—
排出ガス	適合規制・認定レベル		平成17年排出ガス基準75%低減		
	JC08H+JC08Cモード 規制値・認定値等 (単位:g/km)	CO	1.15		
		NMHC	0.013		
		NO _x	0.013		
		PM	—		
	参考	九都県市指定低公害車 の基準に適合	—	九都県市指定低公害車 の基準に適合	—
適合騒音規制レベル		平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB(A)			
エアコン冷媒使用量		種類:代替フロン134a 使用量:320g			
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)			
環境負荷物質削減	鉛*2	自工会2006年目標達成(1996年使用量*3の1/10)			
	水銀*4	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*5)			
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)			
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)			
	自工会目標適用除外部品	*2:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *4:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)			
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示		樹脂、ゴム部品に可能な限り全て		
	リサイクルし易い材料*6 を使用した部品		カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、ドアライニング、 バンパーフェース、ピラーガーニッシュなどの内外装部品		
	再生材を使用している部品		アンダーカバー、バッテリーボックス、吸音材		
	リサイクル可能率		車全体で90%以上*7		
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:塩ビ・ゴム部品、電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)			
	水銀	水銀廃止済部品*8:コンビネーションメーター、室内蛍光灯			
	六価クロム	全廃済み			
	カドミウム	全廃済み			
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車	—	グリーン購入法適合車	—

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10・15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるよう新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。

*3 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。

*5 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。

*6 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。

*7 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。

*8 自工会目標では適用除外部品だが、N BOX Customでは自主的に廃止した部品。

※ この環境仕様書は2012年12月現在のものです。